

## 次年度以降のデマンドバスの運行

### ○デマンドバスの運行形態

公共交通は、市民が日常生活をするうえで重要な交通手段であり、少子高齢化や自家用車の普及等を背景とする利用者の減少に伴い、路線バスの縮小や廃止が進む中、路線バスの廃止代替対応が求められてきました。そのような中で、公共交通空白地帯の対応や高齢者福祉対応などを、路線バス等の路線定期型交通に替わる運行形態としてデマンドバスの運行を行ってきました。

デマンドバスは、利用に応じて柔軟に運行する利用者主導型の交通として運行し、自宅や指定場所から目的地まで途中乗り合う人を乗せながら、それぞれの行き先に送迎するもので、利用者の需要に対応できるよう運行しています。

運行区域は市内全域で、渋滞による遅延等にも対応が可能なように、3旧町を基に南河内エリア、石橋エリア、国分寺エリアの3エリアとしており、エリアごとに各1台の運行となっています。

### 【運行状況】

運行内容	平成 27 年度	平成 28・29 年度	平成 30 年度
運行日	360日 運休：年末年始 (12/30～1/3)	平日・土曜日 運休：年末年始 (12/30～1/3) 日曜・祝日	平日・土曜日 運休：年末年始 (12/30～1/3) 日曜・祝日
運行時間帯	午前7時～午後5時	午前8時～午後6時	午前8時～午後6時
運行頻度	1時間1便(1日10便)		
運賃	大人(中学生以上)300円、小学生200円、 未就学児無料(保護者同伴が必要)		

※今までの利用実績等を基に検証し、平成27年度に運行日・時間帯の見直しを行った。

### ○今後のデマンドバス利用促進の方針

今回行ったアンケートでは、デマンドバスについて「知らない」などの回答があり、全体の約3割がデマンドバスを知らない、若しくは知っていても申し込みや登録方法、運行の内容を知らないということでした。

現在、市ホームページや広報紙でデマンドバスをお知らせしていますが、併せて公民館における講座や民生委員・児童委員会議での説明など、広報を行っています。今後は、市内で開かれている相互交流の場のサロンなどの意見交流会等様々なところで説明を行い、一層の周知を図っていきます。

また、アンケートであったデマンドバスの塾への利用では、実際に学生が塾などを利用している場合もありますが、少数であり利用も多くありません。塾への利用については、デマンドバスを知らない方がいる中で、塾で利用しようとする方は、より少ないであろうことが想定され、現状では学生の利用が難しい状況であると考えられます。

今後、小・中学生などの若い世代の利用を目指し、市教育委員会と連携しながら利用促進を進めていきます。